



2023.12.11

第17回 KO本大賞

神奈川県学校図書館員大賞

票数	書名	著者名 他	出版社	ジャンル
コメント				



24	成瀬は天下を取りにくい	宮島未奈	新潮社	小説
<p>琵琶湖沿岸の膳所が舞台、主人公が夏を賭ける存在は閉店間近の西武大津店、というあまり身近には感じられないはずなのに、妙になぜかすんなりと親近感がわく不思議な小説。周辺人物を通して描かれる、主人公の女子高生・成瀬の妙な魅力が、じわじわ来る一冊。悠々と飄々と生きてる成瀬の、どこかピントがずれてるくせにチャーミングな生き方が、この何かとせせこましくも世知辛い日常を痛快にぶっ飛ばしてくれます。</p>				
<p>成瀬がとても魅力的です。西武大津店に閉店まで毎日通う、M-1に出る、200歳まで生きるなど、周りが何を言おうが淡々とこなします。結果が出て出なくても気にしない。とても清々しい作品なので、気にしすぎの現代、読むと前向きになる作品です。</p>				
<p>「島崎、わたしはこの夏を西武に捧げようと思う」コロナ禍で迎えた中2の夏休み、幼馴染にそう宣言し、閉店間近の西武大津店に毎日通いだした成瀬。成瀬のキャラも最高ですが、成瀬あかり史を見届けたいあまりM-1にまで出ちゃう（！）島崎も推せる。</p>				
<p>幼稚園時代からの幼なじみ成瀬と島崎の中学二年から高校三年生までの青春物語。主人公成瀬の行動は変わっている。閉店まで毎日西武大津店へ通い続けたり、突然坊主頭になったり。しかし、読み進むうちに彼女の魅力に取りつかれてしまう。読後が爽やかである。</p>				
<p>幼馴染の成瀬あかりが我が道を突き進んでいく様子を見守る島崎みゆき。同じクラスにいたら「成瀬さんてちょっと変わってるよね…」って思ってしまう。でも、成瀬をとりまく人々の目を通して語られる彼女はまっすぐで爽快。ラストでの「これからも、ゼゼカラを、よろしくお願いします」の一言に思わずじーんとしてしまった。</p>				
<p>「成瀬に天下を取らせたい！」—— 読んだ先生がそうつぶやいた。思わずうなずいてしまった。他と異なることをおそれない“成瀬”とそれにつきあう“島崎”の傍から見るとおかしな日常がほほえましい。何より島崎の存在がポイント高い。新たな「アンとダイアナ」の誕生だ。</p>				
<p>身近に成瀬がいたら、あまりに突拍子もないことばかりしかかすので戸惑うかもしれないけれど、知れば知るほどその愚直すぎる暴走が愛おしくなってくる！ありのままの成瀬を見守る幼馴染も素敵。</p>				
<p>一貫して滋賀の地元愛にあふれた成瀬あかりの物語。奇想天外な行動をとっているように見えるが、至って真面目な態度が好ましく、胸を打つ。</p>				
<p>天才肌で言動がちょっと特殊な成瀬だが、彼女を取り巻く人たちは成瀬を否定することなく自然に受け入れてくれる。成瀬も成長するにしたがって周囲の人々の心遣いに気づいていく。優しい気持ちになれる作品。</p>				
<p>表題通り、主人公の成瀬の奇想天外な行動力にかかわる親友との友情を描いた青春小説です。中学、または高校ではいろんなことに果敢にチャレンジしてほしいという思いを込めておすすめしたい一冊です。</p>				

危なっかしいのにカッコよくて、目が離せない中学2年の女子。今頃成瀬がどうしているか気になるし、会いに行きたくなる。
思ったら即行動。わが道を突き進む女子高生（成瀬）から元気と勇気をもらえます。
成瀬がいい！うまく言えないんだけど、成瀬を応援したくなる。
空気を読まず、想像の斜め上に行く主人公から勇気をもらう人も多いはず。
今までにない感じの青春小説。読後は、成瀬さんのファンになること間違いなし！
成瀬が最高すぎる。最高の成瀬をぜひ感じてほしい。
とにかく成瀬が最高で最強なんだけど、ほかの登場人物もすべてイイ☆
こんな変な友人、見てるだけでも楽しいだろうな～
どこまでも一直線な成瀬みたいなクラスメートがいたら楽しいだろうなと思います。



19	27000冊ガーデン	大崎梢	双葉社	小説
<p>神奈川県立の県立高校の図書館を舞台としているので、身近に感じてもらえることだけでなく、謎解きにも実在する書籍が多数出てくるので、本好きにはたまらないと思います。</p> <p>また、表紙の柔らかな感じから生活のちょっとした謎だと思って読んだら、結構現代の教育が抱えている問題にも踏み込んでいるので、良い意味で裏切られました。</p>				
<p>神奈川県立高校の図書館が舞台。ふだん利用している学校図書館の内側や、学校司書がどんな気持ちで仕事や利用者に向き合っているのかについて描かれています。この作品をきっかけに、学校図書館に親しみを持ってもらえたら嬉しいです。</p>				
<p>神奈川県立の県立高校生なら、ウチの司書さんみたいと思うかな。それともこんな司書さんじゃないって思うかな？ 神奈川県のホントの学校司書の姿が～近くで殺人事件は起こってなくても～描かれていますので、ちょっとコソバユイです。ちなみに書店員さんは、あんなじゃない！です（笑）</p>				
<p>学校図書館では、学校司書が1冊でも多くの本と利用者を繋ごうと奮闘しています。ちょっとした謎や事件が起こったりして、よく聞かれる「司書さんていつも何をしてるの？」の答えがわかります！（これはフィクションです）</p>				
<p>初めて読書会に参加するために読んだ本です。学校司書になれて良かったと思いましたし大好きな先輩司書を思い出しました。司書になって県立高校まだ5校目ですが、どの高校でも必ず司書になりたいと生徒さんに相談されます。相談にきた生徒さんに学校司書のお仕事やお人柄の魅力をお伝えできるオススメ本の1冊になりました。</p>				
<p>県立高校の図書館が舞台となっている本と人とのつながりが描かれたミステリー。人と本をつなぐ学校司書の想いも詰まっています。</p>				
<p>とにかくまずは読んでほしい。私たち学校司書がどんな想いで今日も働いているか、生徒の皆さんに伝わるはず。そして、「司書という仕事って素敵だな」と思う人が一人でも増えたら、嬉しいです。</p>				
<p>学校図書館が好きな人、本が好きな人にぜひ読んでほしいです。そして「ねえ、本並べてるだけで楽しい？」と私に言ったその常連さん！あなたにおすすめしたい一冊です。</p>				

神奈川県立高校がモデルなんだよ、と声をかけると、みな一度は手にとってくれます。
学校司書の利用者への愛を感じておくれ。
神奈川県立高校図書館（学校司書が主人公）を舞台とした小説。
神奈川の学校図書館がモデルになっているので学校図書館好きな人にはぜひ読んでほしい！
話の中に出てくる本にも興味を持って読んでくれると嬉しいです。

第3位

9	この夏の星を見る	辻村深月	KADOKAWA	小説
<p>コロナ禍で、いろいろな行事やイベント、コンクールや試合が無くなったあの頃。悔しくて腹立たしくて、それでも何とか何かを掴もうと奮闘する高校生たちの姿が、コロナ禍が過ぎた今でもなお、鮮烈に刻まれる物語です。彼らの繋がりが次第に広がっていく辺りは、まさに胸熱でした。コロナという病気が風化した後でも、読者を惹きつける物語だと思います。</p> <p>コロナ禍であらゆる活動が制限された2020年。茨城・東京・長崎の五島列島にいる中学・高校生達は自作の望遠鏡で星を見付ける活動をきっかけにしてオンライン会議で交流を深めていく。思春期のモヤモヤした心情が上手く表現されている。コロナ禍でもこんなに楽しいプロジェクトができた彼らに脱帽する。</p> <p>「うちの天文部と一緒にスターキャッチコンテストをやってみませんか」そんな誘いで集まった千葉、東京、長崎の生徒たちが、オンラインで繋がって、自作の望遠鏡で制限時間内にどれだけ多くの星を捉えられるかを競争する。なんとワクワクすることか！</p> <p>2020年、コロナ禍で部活動がままならない全国の中高生たちのつながりを描いています。同じ経験をした10代ならではの感想を聞きたい。</p> <p>天体に興味がなくとも楽しめる作品です。この本で描かれたコロナ禍における登場人物それぞれの葛藤は、どれか自分たちと重なるのではないかと思います。</p> <p>コロナ禍で高校生活のさまざまな規制された中での天文部の格闘。コロナがなければかけなかった小説。</p> <p>コロナと過ごしたこの数年。できなかったこと、だからこそできたこと。様々思い起こされます。</p> <p>今だから、子どもたちにも大人にも読んでほしい小説です。</p>				

8	世界でいちばん透きとおった物語	杉井光	新潮社	小説
<p>新聞の広告欄には「電子書籍化不可能、紙の本ならではの仕掛け」なんて宣伝されてて、いざ読んでみると終盤でわかる書籍のとあるしくみ。ぜひ紙媒体で読んで欲しい。</p> <p>「紙の本でないと意味がない」と聞いて読み始めたのですが、納得の作品でした。最後の空白の「」の理由まで楽しんでほしい。</p> <p>もし、ストーリーが好みでなくても、ぜひ最後まで読み切ってください！この本の仕掛けが分かったら、ソクゾクすると思います。</p> <p>オビの「電子書籍化絶対不可能」に納得。読書バリアフリーの話でもあったんだ。</p>				

デジタルではありえない衝撃の読書体験をしてほしい！

思わず「うわー！」と声が出てしまいました。

読書でも「あっ！」と驚く体験ができることを知ってほしい。

7	メメントモリ	ヨシタケシンスケ	KADOKAWA	その他
----------	---------------	-----------------	-----------------	------------

姉、メメントと弟、モリの何気ない会話から哲学的な世界に引き込まれます。ラテン語「memento mori」の意味も調べてみて欲しい。

「メメントモリ」はラテン語で「死を忘れるな」ということ。姉メメントと弟モリの何気ない日常から大切なことに気づかせてくれる本。

モリの深い哲学的な問いに対してさりりと答えてくれるメメント。こんなメメントがいつも近くにいたら、すごく心強いに違いない。迷ったら何回も読み返してみよう。

本が苦手な人にぜひ読んでほしい一冊です。絵が多くて文は少ない、けれども「死」という重いテーマについて、思いをめぐらすことができます。また、これを読んで絵本が子どものためだけのものではないということに気づいてくれたら嬉しいです。

「自分だけがつまらない」「思ってたのとちがう」と不安になっている人に読んでほしい本です。

読むと気持ちが楽になる本でお勧めです。

6	私たちの世代は	瀬尾まいこ	文藝春秋	小説
----------	----------------	--------------	-------------	-----------

コロナ禍で不自由な学校生活を余儀なくされた、2人の少女の成長を描いている。ちょっとしたことがきっかけで周りとうまくかみ合わなくなってしまうことは、誰しも一度は経験する。それでも、どんなことがあっても味方でいてくれる人が1人でもいれば、人はまた歩き始めることができる。人とのつながりについて改めて考えさせられる、温かい物語。

コロナ禍に学生生活を送ることになった生徒たちに手渡したくなった。きっとあの日々に抱えた思いは、どこか生徒たちの心に影響していると思うので、これからの毎日を支えるためにこの本に触れる機会があるといいなと思う。

あの日々は大変だったけど、だからこそ今日の自分があると思える小説です。

6	墨のゆらめき	三浦しをん	新潮社	小説
----------	---------------	--------------	------------	-----------

老舗ホテルのあて名書きをきっかけに、ホテルマンと書道家の絡みが面白く描かれている。書道の魅力も十分に伝わってくるし、代筆をする二人の温かい気持ちが心地よく感じられる読みやすい小説です。

お人好しホテルマンと訳あり書道家コンビのやりとりが絶妙です。出てくる食事が涎が出そうな位美味しそうなので、満腹時に読むことをおすすめします。

「風」と書くときにどんな風かを子どもたちに考えさせる遠田の教え方が素敵だ。真面目なホテルマンの続と、いいかげんに見えるが書道に真剣な遠田のコンビが良い。遠田書道教室に通って墨の香りを嗅ぎながら、半紙に向き合ってみたくなる。

ホテルマンの続力は謎の多い書道家・遠田薫にひかれていく。一般的に大人になると付き合いは功利的になる事が多いが、二人のような友情が続くのはうらやましい。二人の会話の掛け合いが楽しい。

書道という芸術の奥深さや書き分ける書道家の気持ちといったことをわかりやすく表現しているのは、すばらしい。作中に「銀河鉄道の夜」の一文が出てくる場面が好きです！読み返してみたくなりました。

4	ゴリラ裁判の日	須藤古都離	講談社	小説
<p>会話の出来るゴリラのローズの物語。設定は突飛だが人間とは何か考えさせられる。</p> <p>ゴリラにも人権を！と叫びたい、読後には動物と人間のあり方について考えさせられるところ。</p> <p>読み終えると、人間とは何か？と考えたくなります。</p>				
4	月の立つ林で	青山美智子	ポプラ社	小説
<p>『竹林からお送りしています、タケトリ・オキナです。かぐや姫は元気かな。』ポットキャストから流れてくる話に思いをはせる人々が、ゆるーくつながっていくさまはいつものことながらステキです。声の主は思いもよらない人でした。</p> <p>今年度こそ、この本で本屋大賞を受賞して欲しかった青山美智子さんのイチオシ！ 各章の登場人物が見事に繋がりがあって、最後まで読んだ人だけに、ポッドキャストの発信者タケトリ・オキナと語りかけていたかぐや姫が誰なのかがわかります。</p> <p>毎日はかけがえのないものであり、人とのつながりを大事にしていこうと前向きな気持ちになれる。各章の登場人物が他章の人物とつながっていくところが面白い。最終章でラジオ放送の司会者「タケトリノオキナ」の正体がわかる。じんと温くなる一冊。</p>				
4	さみしい夜にはペンを持って	古賀史健 ならの 絵	ポプラ社	その他
<p>自分と向き合うために文章を書くということについて小説形式で記されています。自分の気持ちを文章にすることで、人やSNSに対して咄嗟に出してしまう言葉や行動ではない、本当の自分に出会うことができます。周りに人はいるけれど孤独感がある人、自分のことをどうしても責めてしまう人に届いてほしい一冊です。</p> <p>ちょっと学校へ行けなくなってしまっている時に、日記を書くことで深く深く思索してみようと勧めています</p>				
4	水族館飼育員のキッカイな日常	なんかの菌	さくら舎	その他
<p>水族館飼育員の日常を4コマ漫画で楽しく教えてくれる本です。漫画だけでなく、説明文もついているので水族館のことがとてもよくわかります。楽しく学べるおすすめの一冊です！</p> <p>キラキラ明るく楽しい水族館の裏側が、ものすごく面白い！餌のイカを刻みまくりながらおいしそう…とか、うっかり水槽（ピラニアじゃなくてよかった）に落ちてしまう…とか。</p> <p>水族館の飼育員ってイルカショーの調教だけじゃないんです。4コママンガで楽しくバックヤードの世界を知ることができます。</p> <p>客目線からは想像もつかない日常満載！読んだら行きたくなっちゃいます！</p>				
3	アリアドネの声	井上真偽	幻冬舎	小説
<p>ヘレン・ケラーのように、「見えない・聞こえない・話せない」人物が被災し、地下6階で要救助者になっている。現場にたどり着くことができるのはドローンだけ。</p> <p>6時間後に浸水してしまう逼迫した状況の中、シェルターまで導くことができるのかというお話。</p> <p>息の詰まる救助作戦が進行する中、トラブルや疑惑に遮られながらも、救出に尽力する姿には、思わず本を持つ手に力が入ります。</p>				

兵器にされたり、トリックに使われたりと現実でも空想でも厄介者にされるドローンですが、この作品のようにプラスの扱いだけになればいいのになあ。

地下に取り残された三重苦の女性の誘導をドローンで行う様がまさにゲームのよう、クリアするごとに次々難題が訪れ、さらに時間制限もかけられている。ただ、この本の良さは救助する側の過去と葛藤などが物語の奥行を出し印象的なラストを生み出しています。

巨大地震が発生した中、視聴覚障害のある女性を救出することができるのか？というハラハラする展開も見どころですが、同時に障害についての知識も深まり、ためになる本でもあるところがポイントです。

3	方舟	夕木春央	講談社	小説
----------	-----------	-------------	------------	-----------

「面白かった」ただそれだけの理由で推します。何が面白かったのかは、ネタバレになるので言えませんが…。犯人は誰なのか、主人公たちは方舟から脱出できるのか。読者も無事では済まされない衝撃、他では味わえない読書体験こそがこの本の魅力です。

何でそんな場所に行っちゃうかな！というところから始まり、こいつが怪しい！と思わせておいてのまさかのコワイ結末。ちょっとネタバレになりますが、彼らはこの後永遠に見つけないのでしょうか…。

3	光のどこにいてね	一穂ミチ	文藝春秋	小説
----------	-----------------	-------------	-------------	-----------

「エモさ」を確信させてくるタイトルにピン！と来たならぜひ読んでほしい。運命的な出会いを果たした二人の少女、それぞれの視点から交互に描かれる四半世紀の物語です。友情とも恋愛とも違う、名前のつけられない関係を形作る繊細な感情が丁寧に描写されていて引き込まれました。心の深いところに響くような読後感を味わえる一冊。

数回しか会ったことがなくても、世間からは理解されなくても、どれだけ時間が経っていても、「この人しかない」と感じてしまう相手がいる。それを運命と呼ぶのだろう。

「光のどこにいてね」の言葉がとても印象的でした。

3	ラブカは静かに弓を持つ	安壇美緒	集英社	小説
----------	--------------------	-------------	------------	-----------

音楽が登場する小説を好きな生徒にお薦めしたいです。

3	リラの花咲くけものみち	藤岡陽子	光文社	小説
----------	--------------------	-------------	------------	-----------

北海道にある大学の獣医学部に進学した岸本聡里。初めはおどおどしていたけれど、その彼女がどのように成長していくかの物語。

どの仕事も多かれ少なかれそういう部分はあるけれど、好きだけではやっていけない。割り切ることも必要で、そうでないと心が病んでしまう。そんなことも気づかせてくれる小説です。

また、主人公の家庭環境も本人だけではどうしようもない問題があって、彼女がどう乗り越えていくかもこの本のポイントです。

岸本聡里（さと）は早くに母を亡くし、いろいろあったものの、獣医を目指して進学。生き物を相手にする厳しい仕事に戸惑い傷つきながら、少しずつ変わっていく聡里を励ましたくなる。獣医になりたい人だけでなく、将来を考えるヒントが欲しい人に読んでほしい。

3	マンガぼけ日和	矢部太郎 長谷川嘉哉 原案	かんき出版	コミック
----------	----------------	--------------------------	--------------	-------------

認知症患者とその家族に対する優しいまなざしがあふれたほのぼのとしたマンガ。介護している家族にとって、認知症に対する知識がないことがいかに辛いことか。

介護している人ならあるあるだけど、高校生もやがて向き合うことになる親の介護。ほのぼのとした絵で介護について考えさせられる一冊。

認知症患者とその家族へのやさしいまなざし。みんないつか年を取る。

3	人生がクソゲーだと思ったら読む本：生きづらい世の中の突破術	犯罪学教室のかなえ先生	小学館	その他
---	-------------------------------	-------------	-----	-----

タイトルも、表紙イラストも、内容の書き方も、ラノベ風にも見えて、10代～20代初めの若者が手に取りやすい装丁。でも内容は、いたって真面目でまっとう。これを読んで、若い人たちが納得できるかはその人しただけど、「世の中が悪いんだ！だから自分はこうなんだ！（こうするんだ！）」では解決しないよということを、読みとってもらえたらいいなと思いました。難しそうだけど。

「人生の失敗は9割他人のせい、1割自分のせい」成功も1割自分のおかげ。この1割を構成する自分自身の思考の視野を広げていこう。

著者は元少年院の教官。親ガチャ、非モテ、ぼっちなど、どうにもならない高校生の悩みを解決、とまではいきませんが、どういう考え方で生きるといいか教えてくれる本。養護教諭からも「これはイイですね！」とお言葉いただきました。

3	老舗書店「有隣堂」が作る企業YouTubeの世界：「チャンネル登録」すら知らなかった社員が登録者数20万人に育てるまで：創業100年超	有隣堂YouTubeチーム	ホーム社	その他
---	---	---------------	------	-----

副タイトルが、「チャンネル登録」すら知らなかった社員が登録者数20万人に育てるまで」。先にYouTube「有隣堂しか知らない世界」をいくつか見ていて、その後この本が出版されていることを知り、読みました。なぜ有隣堂のYouTubeの登録者数が、書店系YouTubeで一番とされる20万人を突破できたのか、その戦略を知ることができる本です。

神奈川の地元書店スタッフが出演しているYouTube番組「有隣堂しか知らない世界」の始まりから現在までの話です。YouTubeを始めてみたい人には、コツがわかるし（失敗談も）、そうじゃない人も読めばアイデアや元気がもらえる本です。

2	黄色い家	川上未映子	中央公論新社	小説
---	------	-------	--------	----

カード犯罪などを断罪するのは簡単だけど、その裏にある事情や苦しさまで想像できるように、社会を観察してほしい。

2	近畿地方のある場所について	背筋	KADOKAWA	小説
---	---------------	----	----------	----

一つ一つのエピソードがとにかくこわい！でも先がどうなるのか気になって一気に読んでしまいました。夜に一人でいる時に読まないほうがいいと思いますよ。

「最後の1文字まで目が離せない！」そんな怖い話に興味のある人にぜひ読んでほしい本です。

2	手紙屋：私の受験勉強を変えた十通の手紙 蛭雪篇	喜多川泰	デイスカヴァー・トゥエンティワン	小説
---	-------------------------	------	------------------	----

進路を考える大切な高校時代に、意味を見出して毎日を大切に生きることができるようになる本

ぼんやり将来のことを考えるあなたに寄り添って、良い方へ導いてくれる本

2	図書館のお夜食	原田ひ香	ポプラ社	小説
---	---------	------	------	----

2	汝、星のごとく	凧良ゆう	講談社	小説
---	---------	------	-----	----

2	腹を空かせた勇者ども	金原ひとみ	河出書房新社	小説
等身大の女子中高生。ちよっぴり大人のようなでもまだまだ子供な彼女たちの日常はきつと共感できるはず				
2	僕とおとうとのハラルご飯	山本三筋	メディアソフト	コミック
現代日本でのハラルのことがよくわかる、絵柄もかわいいマンガ。				
2	6カ国転校生ナージャの発見	キリーロバ・ナージャ	集英社インターナショナル	その他
5歳や7歳で小学校に入学する国がある、整列の時は一番前が背の高い人など、著者が子ども時代に過ごした日本を含む6各国での「小学校」の違いが面白い♪ 机の並べ方も、集合や整列の仕方も日本と全く違うけど、どれが正しいなんてない…という正解を押し付けけない文章なのもイイ。				
整列、背の順、一人掛けの教室机…何気ない小学校生活の「当たり前」が、6カ国転校してみたら全然違った！「どうして？」と考えてみると、これがなかなか深い話。				
2	あなたを丸めこむ「ずい言葉」：10代から知っておきたい	貴戸理恵	WAVE出版	その他
元号が変わっても、人が集まる場所には必ずと言っていいほど蔓延ることになる同調圧力への対処法を教えてくれる本。「力関係」や「階層」の発生が不可避である学校という狭い世界において、自己主張が苦手な子が「嫌なことは嫌」と言える手助けに本書がなれば良いと思う。				
「仲間だろ」「真面目か」言われたこと、言ったことありませんか？ふと感じる同調圧力…一人では生きられないけれども嫌だなあと思うこともありますよね。				
2	がんばらにやい生きかた	Jam	笠間書院	その他
イラストと読みやすく短い文章で、頑張りすぎている気持ちに寄り添ってくれる本。無意識に入っている肩の力が抜けるかもしれない。				
2	くもをさがす	西加奈子	河出書房新社	その他
がんの闘病記…なのに元気をもらえる、勇気づけられる1冊です。				
力強い闘病記。自分の人生の舵取りは自分しかないのだ。またカナダのMeal Trainというシステムが画期的。友人によるごはんのデリバリー。すばらしい。				
でもカナダでの闘病は絶対ムリだと思った。両胸全摘手術で日帰りとは！術後の処置も自己管理とは！しかも言葉が通じない。西加奈子、強い。医療関係者のカナダ人が関西弁なのがよいアクセントで緊張感をほぐしてくれた。				
2	ゲームさんぼ：専門家と歩くゲームの世界	いいだなむ	白夜書房	その他
ゲームの世界、背景も踏み込んでみると、研究者がみても作りこみがしっかりしていたりする。ゲームを楽しみながら、背景の深さからも別な面白さも感じ取れる。				
2	ボーダー：移民と難民	佐々涼子	集英社インターナショナル	その他
難民・移民・技能実習生の受け入れの問題に取材したノンフィクション。入管問題に尽力する弁護士や難民センターを通じ、当事者ひとりひとりと向き合い、その事情を伝えている。難民問題、入管法…ニュースでは聞く話題だけよく知らないという人は是非。				

日本におけるあまりにひどい難民、移民への対応をルポする。日本の入管法で苦しんでいる人々がいることを生徒たちにも知ってほしい。

2	ぼっちな食卓：限界家族と「個」の風景	岩村暢子	中央公論新社	その他
---	---------------------------	------	--------	-----

みんなは朝ごはんちゃんと食べてる？ 食事は家族で揃って食べてる？ この本は同じ家庭の食卓風景を、10年、20年と定点観測して調査した報告です。食事について、家族の関係について、続けて観測したからわかるその変化から、現在の日本の家とは？ 家族とは？ そしてこれからの日本とは…。いろいろ考えさせられます。皆さんの家と比べるとどうですか？

「家庭の食卓」を研究し続けている著者の、20年にわたる綿密な調査結果。思わず「これ、ほんとなの？」と口に出してしまった。食卓とは、こんなに「家族」を炙り出すものなのか。家庭科ってほんとうに大事だと思う。

2	教室を生きのびる政治学	岡田憲治	晶文社	その他
---	--------------------	------	-----	-----

政治とは遠い国会の中だけでなく、君たち中高生のいる教室ですでに起こっている。立派な人になるためだけでなく、楽しく暮らすために生きていこう。

日常生活を、なんとかうまく生きのびるために、政治学の考え方が役に立つかもしれない。半径5メートルの安全保障の話。

2	祖母姫、ロンドンへ行く！	榎野道流	小学館	その他
---	---------------------	------	-----	-----

自己肯定感の高い、まさに「姫」としか言いようのない祖母の一生に一度のロンドン旅行を、若き日のミステリ作家榎野道流さんがアテンドしたドタバタ珍道中の思い出。とんでもなく我儘で頑固だけれど、とってもチャーミングなおばあさまのファンになってしまいます。

普段まったく読書をしない人も完読できた本！

2	大ピンチずかん	鈴木のりたけ 作	小学館	その他
---	----------------	----------	-----	-----

押し寄せる大ピンチ。あるある！と言いながらページをめくると更なるピンチが待っている。でも時には挽回出来て、ホッとしたり。そんな喜怒哀楽がたくさん詰まった絵本。老若男女問わず楽しませてくれます。

2	土偶を読むを読む	望月昭秀 編	文学通信	その他
---	-----------------	--------	------	-----

2年前に話題となりサントリー学芸賞まで取ってしまった『土偶を読む』。その土偶＝植物フィギュア説を徹底検証した本。学術の研究考察はこうするのだ、ということがわかりやすくそして少し毒を吐きつつも語られている。ファクトチェックの良い例。

2	南極の食卓：女性料理人が極限の地で見つけた暮らしの知恵	渡貫淳子	家の光協会	その他
---	------------------------------------	------	-------	-----

南極地域観測隊に参加した女性料理人の体験談です。生活ごみ等、普段生活していてあまり気に留めていないようなことが、南極では当たり前ではない。身の回りのことを見つめ直すきっかけをくれるはずです。

調理隊員として1年半過ごした日々を、イラストや写真とともに分かりやすく紹介。南極での生活にはすぐに馴染んだのに、帰国後、たくさんの音や廃棄される食品、過剰包装などがストレスになり体調を崩したということに考えさせられた。

以下、1票

ジャンル：小説

777	伊坂幸太郎	KADOKAWA	映画化された「マリアビートル」の続編の形ですが、この本から読んでも十分面白い。不連続きの殺し屋が今回も不連続き。きっと何とかなるんだろうなと思いつつも、ついつい引き込まれてしまうのは作品の力だと思います。読後感がいい伊坂作品の真骨頂は健在です。
5分後に世界が変わる	スターツ出版 文庫編集部 編 白井くも [ほか]	スターツ出版	人気の汐見夏衛さん他のアンソロジーですが、この中の1篇『私の存在を、私は知らなかった』友川創希さんは、何とわが校の2年生！高校生で作家デビューですよ！もちろんペンネームですけどね。同じ年頃の高校生の1作、読んでみませんか？
青の刀匠	天沢夏月	ポプラ社	火事で火傷を負い、天涯孤独となった主人公コテツが遠縁の女性刀鍛冶師に引き取られる。彼女や彼女の弟子たち、そして伝統工芸である作刀と関わりながら少しずつ成長していく青春物語です。
あなたは月面に倒れている	倉田タカシ	東京創元社	
あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。	汐見夏衛	スターツ出版	
あの図書館の彼女たち	ジャネット・ス ケスリン・チャ ールズ	東京創元社	常に分類番号を考えながら生活する司書、職場として利用者としての図書館の様子を大いに共感して楽しんでいると…戦争・友情・恋愛・嫉妬…正義だけでは生きられなかった人生。誰にだって悔やみ続ける間違えがある、それでもまだ生きていくという姿勢が気持ちいい。
アンと愛情	坂本司	光文社	
いい子のあくび	高瀬隼子	集英社	人よりも先に気を回せる「いい子」でも歩きスマホする人をよけてあげるのをやめた、友人を本当に祝福しているけれど「結婚式」には出たくない、…見過ごされそうな引掛かりにもがく女性たちを描いた短編集。主人公たちはちょっと極端な所もあるが、いくつもの気持ちが混在するざらっとした戸惑いには覚えがある人も多いのでは。
失われたものたちの本	ジョン・コナリ ー	東京創元社	
オール・ノット	柚木麻子	講談社	かながわが舞台の小説、なかなか描かれてこなかった大学奨学金が絡んでくるストーリー。
菓子屋横丁月光荘	ほしおさなえ	角川春樹事務所	家の声が聞こえる主人公が、人々とのつながりを通して“ちゃんと生きる”ことを意識していく様子に感動しました。一気にシリーズを読破しました。

神楽坂スパイス・ボックス	長月天音	角川春樹事務所	心と体に栄養がいきわたれば、おのずと進むべき道が見えてくる。力強いスパイス料理が元気をくれる。スパイスってすごい！
歌舞伎座の怪紳士	近藤史恵	徳間書店	主人公は職場でのハラスメントがもとで引きこもっている久澄。高校時代からの大切な友だちに言われた厳しい言葉にひどく傷つくけれど、人生の先達は「ひとつ覚えておくといいですよ。誰かがあなたを責めようとして発することばは、自分がいちばん言われたくないことばですよ」「だから、あなたが傷つく必要はない。傷ついているのは、そのお友達です」という。久澄がだんだん癒されていく様子がていねいに描かれ、印象に残る台詞がぼろぼろと出てくる。元気づけられる本だなと思う。が、歌舞伎や舞台などに興味のない人には読み進められないだろうところが難。
烏の緑羽	阿部智里	文藝春秋	八咫烏シリーズの最新刊。長いけど毎回、前巻までの印象がくると変わって…みんなに理由がある。
彼らが本気で編むときは、	荻上直子 原作 百瀬しのぶ ノバライズ	パルコエンタテインメント事業部	叔父さんのパートナーはトランスジェンダーの彼女、母の家出がきっかけで、二人の新居にお世話になり初めて家庭の温かみを知る小学生の主人公。ジェンダーや毒親、家族のあり方等色々と考えさせられます。
川端康成異相短編集	川端康成 高原英理	中央公論新社	テーマは魔界。「幻想小説」発見
北のおくりもの：北海道アンソロジー	浅田次郎 太田和彦ほか 集英社文庫 編集部 編	集英社	
奇病庭園	川野芽生	文藝春秋	じわじわぞくぞくするような不思議な話。言葉を一つ一つ少しずつ味わうように読みたい本
逆ソクラテス	伊坂幸太郎	集英社	
金曜日のあたしたち	濱野京子	静山社	陽葵は合格確実とされていた高校に落ち、失意の日々を送っていたが、あることをきっかけに変わっていく。陽葵の気持ちの移り変わりがとてもリアルで、多くの人が共感できると思う。恥ずかしながら、タイトルにつながる「Fridays For Future」を初めて知りました。行動することで少しずつ変わっていくんだ！という希望が抱ける本。（大人として反省しつつ）高校生に読んでほしい。
銀河鉄道の父	門井慶喜	講談社	2018年の直木賞作品ですが、文庫になった後映画化の帯を見て手に取りました。宮沢賢治の父親が主人公です。質屋を営んでいた賢治の実家で、跡取り息子の賢治が病気で入院する時に、父親が付き添って入院するところが冒頭にあります。家長制度が今よりも色濃い時代に、周りから反対されてもそれを実行するお父さんに、賢治への愛情を感じます。 賢治の人知れぬ苦労や、親からどのように思われていたかなど考えたこ

			とがなかったので、賢治の一生を考えるよい機会になりました。 読後に賢治の作品を読み直したいなと思いました。
薬屋のひとりごと	日向夏	主婦の友社	主人公の博識ぶりに感心するし、恋の行方もドキドキします！
月光の夏	毛利恒之	講談社	今回紹介したい、戦争について考える本は、新刊ではない。実話をもとにした小説。映画化、舞台化もされている。特攻のこと、報道と受け止める側のこと、等々、考える材料になる一冊。もし、舞台を見る機会があったら、原作が読みたくなると思う。
傲慢と善良	辻村深月	朝日新聞出版	今どきの恋愛観・結婚観としてありがちな“傲慢と善良さ”が描き出されていて興味深い。恋愛も悩みも自己を見つめ直すという意味で、今どきの若者におススメの1冊だと思う。
後宮の烏	白川紺子	集英社	アニメにもなっていたこの小説。ぜひ、原作を7巻まで読んでほしい。最後のシーンに注目してほしい。
口訳古事記	町田康	講談社	古事記パワーに脳天ぶっ飛ぶ！！古事記は元来口誦なので、アナーキーな神々たちと町田康節が、ピッタリはまった感じ。リズムカルにあーっという間に完読、この後原典にあたるのがいいかも。
午後のチャイムが鳴るまでは	阿津川辰海	実業之日本社	
古事記転生	サム	サンマーク出版	目覚めると古代日本の神様に転生していた主人公、現代に戻るには「日本建国」を成し遂げろと言われてー？ 『古事記』のストーリーに触れながら、隠されたメッセージから現代を生きる勇気を与えてくれる「シン訳古事記」です！
答えは市役所3階に：2020心の相談室	辻堂ゆめ	光文社	
木挽町のあだ討ち	永井紗耶子	新潮社	
シャーロックホームズ人物解剖図鑑	えのころ工房 絵と文	エクスナレッジ	おそらく名前だけは誰でも聞いたことがある名探偵。今更「読んでない」とか言いづらい人にもおすすめ。入門書として読みやすい。
ショートショートドロップス	新井素子 上田早夕里 ほか	KADOKAWA	「すぐ読める本ありませんか。」勉強に部活にと忙しい生徒からよく来るレファレンス。すぐ読めて楽しい短編集はないものか、探し続けてようやくみつけました。アンソロジーなので作家さんによって作品が全然違うのも楽しいです。何が好きでした？で盛り上がれます。私は『冬の一等星』から先が全部好きです。
心臓の王国	竹宮ゆゆこ	PHP研究所	ライトノベルですこし物足りなくなったときに読む本としておすすめです。
自由研究には向かない殺人	ホリー・ジャクソン	東京創元社	高校生の主人公が、少女殺害事件の真犯人を探すため、調査してレポートを作成していく。核心に近づくにつれ身を守る危険。応援したくなる。シリーズは3作目まで刊行。

人生に詰んだ元アイドルは、赤の他人のおっさんと住む選択をした	大木亜希子	祥伝社	元アイドルのノンフィクションストーリー。恋とかあんな欲望とか全く関係無しのおっさんとの同居生活から得たものは計り知れない愛。それも他人（おっさん）の愛。「テラスハウス」とは違う愛。そこに愛はあるんか。あるんだ。
スペシャルQトなぼくら	如月かずさ	講談社	キュートな主人公たちを、応援したくなる！
青春をクビになって	額賀滯	文藝春秋	文系のポストクが味わう辛さにあふれた本。それでもなお研究を止められない哀しみ。文学だって史学だって、学問は等しく大事にしてほしいと願います。
ゼツタイ！芥川賞受賞宣言：新感覚文豪ゲームブック	佐川恭一	中央公論新社	
宙わたる教室	伊与原新	文藝春秋	<ul style="list-style-type: none"> * 生き辛さや寄る辺なさを抱えている人に、そっと寄り添ってくれるように感じられる。 * 物語の舞台が定時制の高校で、生徒たちが次第に学ぶことの面白さに気付いていくところ。 * 藤竹先生の人物像がとても魅力的で、物語全体を仄かに照らしているように感じるところ。
それでも旅に出るカフェ	近藤史恵	双葉社	
それは誠	乗代雄介	文藝春秋	高校の修学旅行の班という微妙な親しさの空気を実にうまく書いている。みんな素直じゃないけど素直で、大人じゃないけど大人で…。五十路の私もいつの間にか一緒に電車に乗って居眠りしたり、ホテルで先生に怒られたりしてなくなってしまう。デザインがめっちゃ地味で生徒が全然手に取らないところが惜しい！
存在のすべてを	塩田武士	朝日新聞出版	塩田さんは『罪の声』など必読が他にもありますが、他の作品とちよつと違う。ラストでこんなに悲しい話になるとは思わなかったです。
たとえ祈りが届かなくても君に伝えたいことがあるんだ	汐見夏衛	KADOKAWA	
誰が勇者を殺したか	駄犬	KADOKAWA	タイトルのとおり、勇者を殺したのは誰なのかを探すミステリーです。容疑のかかる人たちが次々出てきますが、「でも結局は誰だったんだろう？」と深く考えさせられる部分があります。また、そんな不遇な状況の中で必死に努力する主人公の姿も胸を打たれます。

つる子さんからの奨学金	まはら三桃作	偕成社	志望校を目指して、受験と部活を両立しながら、頑張る主人公に共感できると思います。
天山の巫女ソニン	菅野雪虫	講談社	外伝も含めて文庫サイズで揃ったのでぜひ読んでみてほしい。架空の世界の話ですが災害や戦争や経済や民族問題など、あれ？今の時代の話だけ？と思うところがたくさんあります。児童文学なので単行本で小中学生の時に読んだかもしれませんが、高校生になって読み返したらきっといろんなことに気が付くと思います。
図書館がくれた宝物	ケイト・アルバス	徳間書店	
流れる星をつかまえない	吉川トリコ	ポプラ社	自分の置かれた状況に戸惑いながらも受け入れ、自分らしさを貫いて行く人たちの連作集。
馴染み知らずの物語	滝沢カレン	早川書房	タイトルとわずかなヒントを手がかりに、全く知らない古今東西の本の内容を、滝沢さんがあの独特の感性と言語センスによって、次々と小説化していく短編集。本家よりも面白そうな話もあり。
何者	朝井リョウ	新潮社	朝井リョウの文章は、本当に良いです。ともかく読んでみてほしい。
なれのはて	加藤シゲアキ	講談社	一枚の絵から始まるミステリーでもあり、歴史大河小説でもあります。絵の作者を探す道のりとそのどんでん返しに引き込まれ、一気に読んでしまいました。
ノイットオール：あなただけが知っている	森バジル	文藝春秋	推理小説、青春小説、科学小説、幻想小説、恋愛小説が一度に楽しめてそれがラストに向かうと…。科学小説からの急展開に驚かされ、一気に読みたくなります。
ノッキンオン・ロックドドア	青崎有吾	徳間書店	キャラが立っているので、マンガを読むようにイメージしやすく、またドラマ化もされているので、ビジュアルも想像できて、内容が入りやすい。でも、展開的にはなかなかなので、最後までドキドキできる！
八月の御所グラウンド	万城目学	文藝春秋	御所グラウンドへゴールする女子高校駅伝の選手と、早朝野球に参加した大学生。京都ならではの不思議なエピソードも加わった一味違った青春小説。
百年の子	古内一絵	小学館	コロナ禍の現代と、昭和のエピソードがクロスオーバーしていく構成が面白い。戦時下の学年誌の変化に、時代の息苦しさを感じた。
氷柱の声	くどうれいん	講談社	他者から見た被災者の自分と自分自身の心との距離感。当事者性が話題の今年、この本はそこを、ストレートに自分ごとにする。
不實在探偵の推理	井上悠宇	講談社	よくあるミステリー小説の見せ場の一つ、推理を披露する場面は、難問の解き方を教師が解説している授業風景にも思えることがある。 この作品の場合は少々違って、よくある日本型の授業風景ではなく、生徒参加型講義というかアクティブラーニングという感じがする。 というのも、この作品の探偵はかなり特殊なタイプで、推理を開帳しないのだ。ある人物にしか見えないので幻かと思いきや、ダイスを用いて意思表示を行う。その意思表示が「はい」「いいえ」「わからない」「前と同じ」の4つしかない。特殊設定ミステリは数あれど、探偵が推理を披露しない作品は珍しいのでは。しかし、解いてほしい謎を提示し、現在の情報で解けるならば、この探偵

			<p>は犯人かどうかもすぐ答えてくれる。が、4択（実質3択）でしか答えられないので、方法や動機は質問者側が考えるしかない。</p> <p>あれやこれやと先入観を排して思考実験を繰り返す水平思考をしなければならぬ。探偵が推理を披露する場面ではなく、登場人物と共に推理していく場面こそがハイライトなのだろう。</p> <p>複雑な問題も、正しい情報を集め、条件を見定めて段階を踏んで、「はい」と「いいえ」で考えていけば謎は解けない謎はない、のかもしれない。</p> <p>実のところ、この探偵は何なのかこそが、この作品最大の謎である。</p>
不便なコンビニ	キム・ホヨン	小学館	<p>記憶喪失のホームレス・孤独（とっこ）さんがあることをきっかけにコンビニで働くことになり、そこに集う“困った”人々を誠実な態度で接する内に変えていく。やがて…。一度言い返されたからって、シュンと諦めずに、穏やかに、言葉で思いを伝えていくこと、すぐに相手が間違っているとか自分が間違っているとか思わずに、言葉を交わし続けることが大事なんだということに気づける。「世界16カ国で刊行、舞台化され映像化も進行中、2022年韓国最大のベストセラー」とのこと。</p>
ブラザーズ・ブラジャー	佐原ひかり	河出書房新社	<p>父の再婚相手の連れ子＝義理の弟は「ファッションとして」ブラジャーを楽しむ中学生！LGBTとかじゃなく綺麗だからって、どういこと？理解不能な存在に戸惑いながら、女子高生の私は手探りで人間関係を見直してゆく。ぶっ飛んだ設定なのに心情がリアルに描かれて、すごく面白い。</p>
プロジェクト・ヘイル・メアリー	アンディー・ウイアー	早川書房	<p>地球の危機を救うというベタ設定ながら、細部にわたる具体案、宇宙人のリアルさ、かわいさ、意外だけど納得の最後。文化祭で宇宙船とロッキーの顔出しパネルを作りたい。</p>
平家物語犬王の巻	古川日出男	河出書房新社	<p>臨場感！ポップスターの友情物語</p>
星くずの殺人	桃野雑派	講談社	<p>民間企業による宇宙旅行のモニターツアーで宇宙ホテルに滞在中、無重力での首吊り死体が見つかる。</p> <p>SFで宇宙の施設で事件とくれば、お決まりのとあるシーンを思い浮かべれば無重力でも首は吊れそう。</p> <p>しかしもちろんそんな単純なものではなく、センサーや重力、空調設備や通信環境等をかいくぐり、誰がどうやって犯行を行ったのか？</p> <p>宇宙旅行が身近となりつつある昨今、無重力・低重力の移動の仕方や宇宙空間での活動や条件等、もしかしたらそう遠くないうちに自分が体験できるかもしれない情報たちは心が躍る。</p> <p>また、犯人の動機にここでなければいけなかった理由が含まれていたのも個人的にはポイント高し。</p>
本が紡いだ五つの奇跡	森沢明夫	講談社	<p>1冊の本をめぐる短編集。本とご縁は人を繋げるんだなあ…とつくづく思います。</p>

マードナー・ボット・ダイアリー	マーサ・ウェルズ	東京創元社	ツンデレは「弊機」のためにある言葉♡
マイ・リトル・ヒーロー	沖方丁	文藝春秋	ゲーマーの気持ちちょっとわかります。このスピード感、たまりません。
街とその不確かな壁	村上春樹	新潮社	著者があとがきに書いている「真実とはひとつの定まった静止の中ではなく、不断の移行＝移動する相の中にある」という言葉はこれからの物語を読むとき、生きていく過程でも心に留めていきたいと思います。長編だけど、スラスラ読めるのは、流石に村上春樹です。
まほり	高田 大介	KADOKAWA	話に聞いた不気味な張り紙の真意をたどるため、足を運び、文献にあたり…これはまさしく探究活動の小説化！いやいや、ミステリーとして都市伝説やら神社やらの登場にぞわぞわ楽しめます。
ミッドナイト・ライブラリー	マット・ヘイグ	ハーバーコリンズ・ジャパン	
ものがたり洋菓子店 月と私：ひとさじの魔法	野村美月	ポプラ社	黒い燕尾服に身を包んだハンサムな執事のようなストーリーテラーが、店のお菓子のストーリーを魅力的に語ってくれるのなら、誰だって行きたくなってしまう洋菓子店にまつわる物語。シェフの作る洋菓子が本当に美味しそうです。シェフの妹が高校生なので、同級生など高校生も登場します。しかも、ストーリーテラーの本名が語部九十九。
闇の覚醒：死のエデュケーション Lesson 2	ナオミ・ノヴィク	静山社	『闇の魔法学校』の続編。絶え間なく襲ってくる怪物たちから身を守りながら生きのび、遂に最大の試練を迎える。仲間がいなかった主人公に友人ができ、不可能と思われる計画を立てるがー。最後の一行を読んだら、もう次が待ち遠しい。
夜空に浮かぶ欠けた月たち	窪美澄	KADOKAWA	
夜空にひらく	いとうみく	アリス館	
リスペクト	ブレイディみかこ	筑摩書房	イギリスのシングルマザーたちによる、「自分たちが住む家」を確保するための政治闘争を描いた小説。と言うと、「蟹工船」みたいにひたすら暗くしんどいのか、もしくは正義感バリバリなヒロインが闘うのかと思ったら、さにあらず。普通のシングルマザーたちが試行錯誤しながらも、「私たちへのリスペクトを忘れるな」と政府に堂々と対峙していく、胸のすくカッコイイ話。それにしても一番びっくりするのは、日本とイギリスの「市民」の感覚の差かもしれない。そうか、私たちの国とはこんなに違うのか、と目からウロコが落ちる 1 冊。
レーエンデ国物語	多崎礼	講談社	登場人物の多様性、作りこまれた肉厚な世界観、選ばれている言葉の美しさ、そして何より読んでいてワクワクする気持ちが止まらなくなる作品の魅力を感じて欲しい。

レベゼン母	宇野碧	講談社	肝っ玉かあちゃんと、バツ2の息子がラップバトル対決！親子のメッセージがラップのリズムに乗って脳内再生され、これまで体験したことのない面白かった面白い読書体験ができました。ちょっと切なくてホロリとするところもよし。
わたしの美しい庭	凧良ゆう	ポプラ社	色々な家族のカタチがありますが、周りから見た自分より「今自分がどう生きるか」がとっても大事なんだな…と思わせてくれる短編集。5つの物語に共通する登場人物にも注目です。
笑いのカイブツ	ツチヤタカユキ	文藝春秋	お笑い芸人を目指す、こじらせすぎ青年の不器用すぎる夢への近づき方。です。

ジャンル：コミック

3月のライオン 17	羽海野チカ 先崎学 将棋 監修	白泉社	ずっと待っていた最新刊！待つ間に、藤井聡太さんはもっと先へ行ってしまいましたね。まさに事実は小説より奇なり！
家が好きな人	井田千秋	実業之日本社	それぞれの感性のおもむくまま創り上げた「自分のお部屋」で、思い思いの時間を過ごす五人の女性の日常を描いたコミック。一人暮らしを夢見て、いつか自分もしてみたいと思っている若者たちに勧めたい。
いきものがたり	松本ひで吉	講談社	面白い生物の本がたくさん出ていますが、これはそんなに生き物に興味がない人も引き込まれて読んでしまうし、内容を人に話したくなる本。登場する生き物はかわいく、著者のツッコミが冴えていて笑えます。ほっと息抜きしたいときに。（でもペンギンはかわいそう！）
違国日記	ヤマシタトモコ	祥伝社	大人目線でも子ども目線でも、刺さるところがあるんじゃないかなーと思う。それで、気持ちが軽くなったり、何かを思うことがあればいいなーと思う。
海が走るエンドロール	たらちねジョン	秋田書店	もう一度人生を生き直すベテランの苦悩と、夢を追いかける若者の苦悩が混ざり合い、胸に迫る。しんどいけどそれでも夢を追わずにいられない人たちを応援しているうちに、自分も何かしたくなるはず。
推しの子	赤坂アカ 横槍メンゴ	集英社	
女の子がいる場所	やまじえびね	KADOKAWA	
ガクサン	佐原実波	講談社	
「神様」のいる家で育ちました：宗教2世な私たち	菊池真理子	文藝春秋	気が付いていないだけで周りにもいると思います。当事者の人も他の人とは当たり前だと思っていた生活環境が違うこと、場合によってはそれは虐待になるんだと気が付いてほしいです。

カモのネギには毒がある：加茂教授の人間経済学講義	甲斐谷忍 夏原武 原案	集英社	経済理論で詐欺師を論破！…っていうかぶっ潰す！！少しダークで少しヘビーな内容だが、ぜひ学生のうちに読んで欲しいシリーズ。
キングダム	原泰久	集英社	秦の中国統一をテーマにしたコミック。アニメや実写映画でも話題の作品。
薬屋のひとりごと	日向夏 原著 倉田三ノ路 作画 しのとうこ 原著	小学館	
ケーキの切れない非行少年たち	宮口幸治 原作 鈴木マサカズ 漫画	新潮社	児童精神科医として精神科病院や医療少年院に勤務する著者による非行少年たちの行動と精神分析となっている。彼らの行動を理解しようとしても到底理解ができないことの根拠と意味を教えてくれる。
この音とまれ！	アミュー	集英社	登場人物ひとりひとりが皆深い悩みを持っていても、どんどんいい人に生まれ変わっていく素晴らしいマンガ
植物病理学は明日の君を願う	竹良実	小学館	人類を飢餓から救うことが植物病理学者の使命とする叶木准教授が様々な事件を解決する、身近でちょびり変わった植物系コミックです。
スキップとローファー	高松美咲	講談社	いろんな高校生のキモチが、コミカルに丁寧に描かれている楽しい作品です。あなたも共感できるキャラが、きつというはず！
スピン	ティリー・ウォルデン	河出書房新社	氷上に凍って溶けて恋も悩みも
税金で買った本	ずいの 原作 系山岡 漫画	講談社	公共図書館を舞台としたコミック。公共図書館の仕事や日常がよくわかる。
税金で買った本公式ファンブック：図書館ともっと仲良くなれる本	ずいの 原作 系山岡 漫画 講談社 編	講談社	『税金で買った本』のガイド本。登場人物紹介の他、司書の仕事や図書館ガイドなどもあり、内容充実。
戦争は女の顔をしていない	スヴェトラナ・アレクシエーヴィチ 原作 小梅けいと 作画 速水螺旋人 監修	KADOKAWA	文字だけで読むのと違った印象を受けた。文と絵が合っていることが純粹に怖いと思った。同じ人物、同じ体験記、同じセリフでも、表情が見えると考える。 “戦争”などの大きなことの話をする時に、絵の持つ力は大きいのかもしれない。
先輩はおとこのこ	ぼむ	一迅社	
葬送のフリーレン	山田鐘人 原作 アベツカサ 作画	小学館	人の気持ちにかなり鈍感で不器用なエルフのフリーレンにつっこみどころ満載なのですが、憎めない。そして、フリーレンに対する勇者ヒンメルへの想いが切なすぎるっ！

ダーウィン事変	うめざわしゅん	講談社	
食べるのがこわい：私いったいどうしちゃったの？	イエニー・ヨルタル 作 鈴木眞理 監修	くもん出版	* 摂食障害や、友達・親との関係に悩んでいる生徒の目にとまってほしい。
環と周	よしながふみ	集英社	環と周、幾度もめぐりあう二人の「好き」。この「好き」は恋愛の「好き」だけではなく人類の愛ともいうような「好き」を含んでいて、感動です。
ダンジョン飯	久井諒子	KADOKAWA	ドラゴンやエルフ、ドワーフが登場する典型的なファンタジーゲームのような世界観ですが、現代的なレシピとビタミンやたんぱく質などの栄養の話も出てきて面白いです。
つかれたときに読む海外旅日記	五箇野人	小学館	胸がキュンとするエピソードが満載。
疲れた人に夜食を届ける出前店	中山有香里	KADOKAWA	熱々のおにぎりとお味噌汁がある、ただそれだけなのに涙が止まらない。
天幕のジャードウーガル：A Witch's Life in Mongolia	トマトスープ	秋田書店	実在したファティマ・ハトゥンが主人公。モンゴル帝国の隆盛ぶりなど歴史的な動きもわかる。イランで奴隷として仕えた主家をモンゴルの襲来によって失い、モンゴルの奴隷となった主人公が「モンゴル帝国」への復讐を考えると壮大なお話。彼女を助けたのは、かつての主家で学んだ知識だった。最期がわかっているのに、展開のひとつひとつにハラハラしてしまう。
逃げ上手の若君	松井優征	集英社	中先代の乱（北条時行が主人公）をテーマにしたコミック。巻末に歴史解説もあり。
光が死んだ夏	モクモクれん	KADOKAWA	幼馴染の仲良しが、もし別のなにかだったらあなたはどうしますか？それに気づきながらも、そのなにかがかががっている幼馴染の皮と一緒に過ごせますか？
ピノ:PINO	村上たかし	双葉社	近未来の東京。シンギュラリティを迎えたAIを備えたロボットPINOが動く世界。「心」が生まれるのに必要なことは？人が人として生きることにについて考えさせられる。
ブルーピリオド	山口つばさ	講談社	美術の世界や絵を描くことの楽しさ、奥深さ、厳しさが細やかに描かれているコミックです（2023年10月現在14巻まで刊行されています）。何かを形にして表現するって大変なことなのだとわかります。でもそれがやってみたいことなら、やるしかないですね。
へんなものみつけ！	早良朋	小学館	
僕らには僕らの言葉がある	詠里	KADOKAWA	繰り返し読んでみてほしいまんが。（マンガとして楽しむ、他者に思いを巡らす）
星旅少年	坂月さかな	パイインターナショナル	
ミステリと言う勿れ	田村由美	小学館	

ヤングケアラーみえない私	相葉キョウコ	集英社	県内の高校生にも作中の登場人物のように、周囲の大人が責任を果たしていないとか、他にも分担すべき家族がいるのに、自分だけに介護の負担が押し付けられているような状態にある人がいるかもしれない。手を差し伸べてくれる人には直ぐに巡り合えないかもしれないが、「助けて」の声はそれまで遠慮せず上げ続けて良いし、あなたには支援を受ける権利があることを知ってほしい。
爛漫ドレスコードレス	佐悠	ハーパー・コリンズ・ジャパン	<ul style="list-style-type: none"> * 新しいことに臆せずチャレンジする主人公の姿勢に、元気がもらえる。 * 日本人の民族衣装であるにも関わらず、意外と知らない着物についての知識が得られる。しかし、それが説教くさくなく楽しく読めるため、読者も着物を着てみたくなる。 * 着物を「普段着のひとつ」として着ることの楽しさや呉服業界の抱えている問題など、登場人物を通して様々に読み取れ、ストーリー自体が面白い。
ワンドダンス = WONDANCE	珈琲	講談社	

ジャンル：その他

10代のうちに知っておきたい言葉とけ心の切りかえ術：日常の“あの場面”をどう乗りきれればいいかを学ぶ、話し方教室	大野萌子	笠間書院	副タイトルが「日常の“あの場面”をどう乗りきれればいいかを学ぶ、話し方教室」。この言い方だとストレートすぎて相手に嫌な想いをさせるかも、をなくすための1冊。親への返事・返答について書かれているのが10代向けなのだろうと思います。（これだけ気を使って言えるならいいですが、親子ではなかなか難しそうですが）。大人も参考にしたい本でした。
10品を繰り返し作りましょう：わたしの大事な料理の話	ウー・ウェン	大和書房	
13歳からの対話力	田村次朗 監修 くりたゆき 装画・マンガ作画	くもん出版	部活や委員会での会議に使える知識が学べる。意見のまとめかた、伝えかた、話しかたなど、参考になることが多い。
AIが「答えの出ない問題」に答えてみた。：What's so great about GPT?	Catchy 伊藤新之介 成田修造 監修	クロスメディア・パブリッシング	
CARPE DIEM：今この瞬間を生きて	ヤマザキマリ	エクスナレッジ	「死ぬこと = 不吉な出来事ではない」「若さに価値を置くのは人間だけ」など生死や老いについて深く考えさせてくれるエッセイ本です。何度も読み返して深く理解したいと思える本です。

From Tokyo : わたしの#stayhome日記2022-2023	今日マチ子	m press	コロナ禍の生活を描いたシリーズ3冊目。みんな苦しかった3年間で柔らかな色彩で描かれる。「二〇二〇年の異様さも、二〇二一年の慣れも、二〇二二年の倦怠も」と書いた角田光代さんの解説も秀逸。
SF作家の地球旅行記	柞刈湯葉	産業編集センター	SF作家のフィルターを通して見える国内外旅行記。ゲーム機の新型が近いうちに出るとの噂があったが実際に出た新型はウイルスのほう、等の斜に構えた見かたと抜群の言い回しがクセになります。
THE FIRST SLAM DUNK re : SOURCE	井上雄彦 原作・脚本・監督	集英社	映画「THE FIRST SLAM DUNK re:SOURCE」の裏側に迫った1冊。井上先生のごだわりポイントに痺れる！描きおろしマンガ「ピアス」も、何度も読み返したくなる濃厚さ。リョウちゃん推しになりそう。
あの子のきもちわたしのきもち : 心理学でよくわかる友だち関係	藤枝静暁	高橋書店	子どもむけに書かれた本ですが、「人間関係の悩みは同じようなものなんだな」と、あらためて気づかされます。
「争い」入門	ニキ・ウオーカー	亜紀書房	戦争に関するニュースが多い昨今に、その本質を平易な言葉で語りかけているところ。ただ「争いはいけない」という主張ではなく、その解決の難しさも示しているところもよい。
愛するよりも愛されたい	佐々木良	万葉社	こんなに笑える万葉集は初めて！
「一万円選書」でつながる架け橋 : 北海道の小さな町の本屋・いわた書店	岩田徹	竹書房	
いとエモし。 : 超訳日本の美しい文学	koto	サンクチュアリ出版	
イノック・アーデン	アルフレッド・テニスン	岩波書店	長い詩の中に流れる風景を想像しながら読んでほしい。
イラストで見るゴーストの歴史	アダム・オールサッチ・ボードマン 絵と文	マール社	幽霊伝説からオカルトまで、幅広いトリビアがイラストを追うだけでも楽しめるどころ
遺伝子が私の才能も病気も決めているの？	上大岡トメ	幻冬舎	
一生幸せになれる料理147お魚イラストレシピ大百科	大垣友紀恵	つり人社	並みのレシピ本じゃない！釣った魚への愛があふれる迫力のカラーイラスト。さばいて皿に盛るまでのステップが実に楽しげに描かれています。切り身になってない魚は面倒だと思いがちだけど、この本を見れば挑戦してみたくなること間違いなし。
一年一組せんせいあのね : 子どものつばやきセレクション	鹿島和夫 選 ヨシタケシンスケ 絵	理論社	1980年代に出版された本からセレクトされた、小学1年生たちのつばやきです。元本は、児童教育関係に進む生徒か

			ら「ありますか？」と聞かれることがありました。子どものモノの見方や、感じ方にくすっと笑えて、ほっこりできます。
岩合光昭の日本ねこさがし： 岩合光昭の世界ネコ歩き	岩合光昭	クレヴィス	見開きいっぱいの風景写真のなかに、必ずいるはずのねこが、こんなに見つからないとは！（岩合さん、さすがです。）
嫌な気持ちになったら、どうする？：ネガティブとの向き合い方	中村英代	筑摩書房	
ウクライナから来た少女 スラータ、16歳の日記	ズラータ・イヴァシコワ 文・絵	世界文化ブックス	16歳の少女がひとりでウクライナから日本に避難して来た経緯を綴った日記。 彼女の直筆画も多く描かれた命がけの逃避行のドキュメントで、普通の少女があきらめずに挑戦していく姿を日本の子どもたちには是非とも読んでほしい。渡航直前にコロナウィルスに罹患して待機させられるが、周りの日本人の援助を得て奇跡的に避難できた彼女の言葉は「今日できることは、明日もできるとは限らない。今やれる時にやれることを精一杯やるんだ」
うたうおばけ	くどうれいん	書肆侃侃房	人生、山あり谷あり、楽しいとか悲しいとか嬉しいとかだけじゃなく、一言では表せない感情もたくさんある。くどうれいんさんが出会ったそういう「シーン」たちを、絶妙な文章で伝えてくれるエッセイ集。ツボったのは、スズキくんの暗号の話と、ミドリと一緒に希望を探す話と、推薦入試の話でした。
ウチの江戸美人	いずみ朔庵 ポーラ文化研究所 監修	晶文社	江戸時代からやってきた「江戸美人ちゃん」と独身会社員の「現代女子ちゃん」がルームシェアするストーリー（4コマ漫画）とそれぞれの時代の価値観や文化を紹介するコラムの本。4コマ漫画はフツツと笑えるし、コラムは長すぎずへえっ…とさっくり読めると思います。
ウチら棺桶まで永遠のランウェイ	kemio	KADOKAWA	
運動脳：新版・一流の頭脳	アンデシュ・ハンセン	サンマーク出版	精神科医による人類の歴史や進化になぞらえた説明が分かりやすく説得力がある。すべての起因が運動しないことにあるとは思わないが、運動することによる効能がこんなにも実験結果として表れているのであれば、運動しようという気持ちにならざるを得ない。
エミューちゃんと二人暮らし	砂漠 文 仁科勝介 写真	KADOKAWA	
推しの素晴らしさを語りたいのに「やばい！」しかでてこない：自分の言葉でつくるオタク文章術	三宅香帆	ディスカヴァー・トゥエンティワン	オタクにとっての「布教活動」は大事なコミュニケーションの場面。なのに「ヤバい」「神」しか言葉が出てこなければ、免疫のない人には伝わらず、かえって引かれるだけ。しっかり思いを伝えるために是非じっくりゆっくり取り組んでほしい。

推し活英語：世界が広がる	劇団雌猫 監修	学研プラス	
推し活韓国語：世界が広がる	柳志英 南嘉英ほか	Gakken	
鬼と日本人の歴史	小山聡子	筑摩書房	古代では恐れられていた「鬼」が、時とともに都合の悪いものを例えた存在になっていく。現代の「差別」につながっている。
おばけのこ	テルヒ・エーケボム	求龍堂	おばけのこが絶対的にかわいい。始まりは、さみしいような、かなしいような気がするけど、だんだん少しずつ力が湧いてくる、淡い青灰色だけの綺麗な絵本。
女の一生	伊藤比呂美	岩波書店	伊藤比呂美が、人生相談の体で「女」のあらゆる世代の悩みに切り込みます。新しい本ではないけれど、楽しくよめます。（岩波新書の地味さが好もしろくもあり、もどかしくもある。）
外国語をつかって働きたい！	小島さなえ	左右社	外国語が得意でも、どんな仕事でもできるわけではありません。リアルな仕事内容を、マンガで紹介しています。
かいじゅうたちはこうやってピンチをのりきった：不安・こわい気持ち	新井洋行 森野百合子 監修	パイインターナショナル	誰にでもある不安やこわい気持ちとどう付き合っていくかわかる本です。
ガチャガチャ・クレーンゲームをつくらう	いしかわまりこ 作	汐文社	文化祭で生徒がオリジナルガチャを制作。ハロウィンで使いたく、少しうまくいかなかったところをこの本の通りに作ったら、うまくできた。ありがとう！これからも何かの機会に使いそう。
カブトムシの謎をとく	小島渉	筑摩書房	カブトムシについて新たな知識が身に付きます。実験方法も紹介されているので探究の授業等でも活躍が期待できる本です。
紙コップとわりばしと段ボールで作る動くペーパークラフト	しんらしんげ	KADOKAWA	ペーパークラフト本によくある児童向けではなく、高校生も中心ターゲットになっている。
かわいい土木見つけ旅：重厚長大だけじゃない、健気で愛おしいドボクの魅力探訪	三上美絵	技術評論社	土木＝巨大建造物というイメージが更新されました。
感覚過敏の僕が感じる世界	加藤路瑛	日本実業出版社	服は痛い、ファミレスは食べものの匂いが混ざって気持ち悪くなる、白い紙やパソコン画面はまぶしい、学校で静かな場所を探しても図書館ですらうるさく感じてしまう。そんな感覚過敏の高校生の実体験。
「消えたい」「もう終わりにしたい」あなたへ	水島広子 細川貂々 イラスト	紀伊國屋書店	この本のタイトルのような精神状態になった人が身近にいたとしたら、そつと手渡したい本。「ちゃんと生きる」の「ちゃんと」の部分のハードルを下げたり、嫌なこと・辛いことから一歩距離を取る「時間稼ぎ」の考え方は、追い込まれて思考停止になっている人にぜひ届いてほしい。そして、生きるか死ぬかは「今、決めなくていい」ということも。

聞き書き世界のサッカー民：スタジアムに転がる愛と差別と移民のはなし	金井真紀	カンゼン	サッカーにうとい司書でも燃えたる
ギフテッドの光と影：知能が高すぎて生きづらい人たち	阿部朋美 伊藤和行	朝日新聞 出版	IQは高ければいいのか？高IQ「ギフテッド」の人たちの生きづらさが分かります。
きみのことがだいすき	いぬいさえこ さく・え	パイインターナショナル	こんな言葉をかけてもらえたら… こんな風に接してもらえたら… 悲しいことがあったり、困ったことがあったら、この絵本の絵と心あたたまる言葉に、癒され、楽な気持ちになれるでしょう。私もこの絵本に出逢って、救われました。
きみのそばにいるよ	いぬいさえこ さく・え	パイインターナショナル	心が迷子になったり、ピキッと軋んだり、モヤッとしたり…… どんな形の心の時も、少しだけ救われた気持ちになれる。ちょっとだけ心が軽くなる。いつもそっと寄り添ってくれるお守りのような絵本です。
奇妙な国境や境界の世界地図	ゾラン・ニコリッチ	創元社	道を挟んだ向かいの家に行くにはパスポートが必要？そんな場所が、世界にはあるんです。
巨大おけを絶やすな！：日本の食文化を未来へつなぐ	竹内早希子	岩波書店	しょうゆやみそ、酒を造るのに欠かせない巨大な木おけ。これを作る職人が絶えてしまいそうだということで立ち上がったしょうゆ屋さんの奮闘記です。伝統を守ること、技術の継承、といった真面目な問題はもちろん、読み物としてとても面白く読めるのもポイントです。
「くうき」が僕らを呑みこむ前に：脱サイレント・マジョリティ	山田健太 たまむらさちこ 作	理論社	
空想地図帳：架空のまちが描く世界のリアル	今和泉隆行	学芸出版社	こんな楽しみがあったなんて。実在しない都市とは思えない設定に引き込まれます。
草の辞典：野の花・道の草	森乃おと	雷鳥社	ページをめくっているだけで、草花が身近に感じられ、コンパクトサイズなので、持って出かけ、道端の草花に目を向ければ、散歩が楽しくなります。
ケアしケアされ、生きていく	竹端寛	筑摩書房	人に迷惑をかけてはいけな！ちゃんとしなきゃ！と感じている人、必読です。作者自身が子育てや生徒との対話を通して考えたことを口語で書いているので、新書が苦手と感じている人にもおすすめです。
言語沼：言語オタクが友だちに700日間語り続けて引きずりこんだ：ゆる言語学ラジオ	堀元見 水野太貴	あさ出版	言語オタクの熱量に引き込まれてください。
弦のないハーブ：または、イアブラス氏小説を書く。	エドワード・ゴリー	河出書房 新社	訳は柴田元幸。デビュー作も飽きない

恋のありがち	青春bot	スタート出版	恋する人たちの気持ちが、カラフルなシチュエーションイラストと共に掲載されている本。共感する言葉に出会えたら元気になるかもしれない。
考古学者が発掘調査をしていたら、怖い目にあった話	大城道則 芝田幸一郎ほか	ポプラ社	歴史のロマンに胸をときめかせた人は多いものの、実際に発掘調査をしたり、研究者の人に会ったりすることがない。生の声を読むと「やはり、好奇心を突き詰めていく人生も楽しいかもしれない！」と勇気が出ると思う。
語学の天才まで1億光年	高野秀行	集英社インターナショナル	辺境を探検するノンフィクション作家の語学体験記。現地の人と仲良くなるために、マニアックな言語にも果敢に挑戦。学習過程や現地でのエピソードがぶっ飛んでいて面白いし、物まねで言語の「ノリ」をつかむなど習得のコツももりだくさん。
こきゅうの本	クリストファー・ウィラード オリビア・ワイザー さく アリソン・オリバー え	大泉書店	この絵本の通りに「こきゅう」に関する楽しいエクササイズをすることによって、集中して考えることが出来るようになったり、心が落ち着いてリラックス出来るようになります。
ことばの白地図を歩く：翻訳と魔法のあいだ	奈倉有里	創元社	
ザイム真理教：それは信者800万人の巨大カルト	森永卓郎	三五館シンシャ	財務省や政治家が、推し進める経済政策が、どれほど国民を苦しめているのかが、ユーモアをもって分かりやすく書かれています。この本を読んで、財務省や政治家に騙されないで、生活しやすい日本にしてくれる人を選挙で選んで欲しいです。
さよなら、子ども虐待	細川貂々 今一生	創元社	自覚しよう、虐待。
死刑について	平野啓一郎	岩波書店	なぜ死刑が支持され続けるのか、真摯に考え廃止派に至った経緯を丹念に記している。
「自分の意見」ってどうつくるの？：哲学講師が教える超ロジカル思考術	平山美希	WAVE出版	哲学が授業にない学生時代を送った私は、この本を読んでこれまで自分は突き詰めて考える練習をしていなかったことに気がつきました。ではどうすればいいのか、ヒントとして5つのステップに則って自分の意見を組み立てるやり方が紹介されています。哲学的な思考を必要とする問いが例題として提示されているので、練習することができます。 小論文などの課題に取り組む前に読むと何を書けばいいのか分からない、という事態を回避出来ると思います。自分の意見をまとめた時に、チェックする場合にも使える本です。
じゃむパンの日	赤染晶子	Palmbooks	エッセイもいいじゃんと至福の時間が味わえる一冊。著者は2017年の早世、新作が読めないのが淋しいなア

書籍修繕という仕事：刻まれた記憶、思い出、物語の守り手として生きる	ジェヨン	原書房	本の仕立て直し。修繕後の写真はもちろん、持ち込まれた時の写真も味わい深い。ものに入れられた想いに誠心誠意応える仕事って、素敵じゃないですか？
常識のない喫茶店	僕のマリ	柏書房	神様じゃなくてよ客も店員も
女子とお金のリアル：どうしたらお金のある人生になるんですか！？	小田桐あさぎ	すばる舎	貯金・節約など我慢だけでお金を増やすのではなく、自分の得意なこと・楽しめることをお金に変えていこう！というアイデアやヒントをくれる本です。
知りたいこと図鑑	みつけ	KADOKAWA	
人生観が変わるインドのことばと絶景100	地球の歩き方編集室 編集	地球の歩き方	何となく手に取って、何となく開いたページにあることばが心に刺さる。時に教訓、時に悠久の理をつくインドの名言がたまらない。写真集としても見ごたえのある一冊です。
すごい！ミミックメーカー：生き物をヒントに世界を変えた発明家たち	竹内薫 監修 クリステン・ノードストロム 文 ポール・ボストン 絵	西村書店	
図解でスッと頭に入る紫式部と源氏物語	竹内正彦 監修	昭文社	来年の大河ドラマで紫式部が取り上げられることから、何か分かりやすい本はないかと思っていたところでした。平安時代の時代背景、紫式部の生涯、源氏物語についてを分かりやすい図や地図と共に紹介しているので、サクサク読めます。また、須磨や明石、宇治十条などの地名は読み飛ばしてしまいがちですが、地図があるので源氏物語を読みながら位置関係を確認めたりするのも楽しそうです。
捨てないパン屋の挑戦しあわせのレシピ：SDGsノンフィクション食品ロス	井出留美	あかね書房	SDGsってこういうことなんだ、と思ったので生徒にもぜひ、読んでみてほしい。
世界の家の窓から：77カ国201人の人生ストーリー	主婦の友社 編	主婦の友社	2020年3月コロナ禍初期、世界中の人が家の中に閉じ込められ、窓からたったひとつの景色を見るしかなくなってしまったあの頃。人や家の中の物を写さず、ただただ窓から見える眺めを共有する－VIEW FROM MY WINDOW－自宅の窓の風景から見える201人の人生いろいろ。
世界のサメ大全：サメ愛好家が全身全霊をささげて描いたサメ図鑑：全125種！	めかぶ 著・イラスト 田中彰 監修	SBクリエイティブ	サメの生態と種類がフルカラーのイラストで載っているので、分かりやすく楽しい一冊です。
戦争をやめた人たち：1914年のクリスマス休戦	鈴木まもる 文・絵	あすなる書房	これからの時代をつくる全ての子ども達に1度は読んで欲しい1冊。 今、世界では戦争が起きて、多くの人が犠牲になっています。そんな戦争を始めたのは私たち大人です。私は、その大人の一人として、子ども達に謝りたい。ゴメン・・・ダメな大人で本当にゴメン。私も含め、世界にはダメな大人がたくさんいて、ついに戦争を始めてしま

			いました。でも、あなた達子どもは違う。あなた達が大人になった時に、戦争を始めないように、始まってしまった戦争を終らせられるように、是非この絵本を読んでください。そして、私たちが作れなかった、戦いの無い世界を作ってください。
先輩、研究ってどうやるんですか：ストーリーで学ぶ研究のステップ	研究ステップ編集委員会	京都大学 学術出版 会	探究学習で右往左往している皆さんに、全24のステップで学ぶ体験型研究ガイドをご紹介します。ストーリー仕立てでテーマの決め方から発表まで、研究の進め方がわかります。でも「この本を読んでも研究できません」なんてコラムもあつたり、きっと悩めるあなたに寄り添ってくれるでしょう。
『その他の外国文学』の翻訳者	白水社編集部 編	白水社	国内文学ならなんとなく理解しちゃうけれど、じつは文学って、その国の文化的背景も含まれている。そのニュアンスをいかに翻訳するか…。数少ない翻訳者の、向こう側に広がる世界に惹かれます。
その農地、私が買います：高橋さん家の次女の乱	高橋久美子	ミシマ社	実家の畑を太陽光パネルにしたいくないー農家のリアルがわかりやすく、面白く描かれたノンフィクションです。戦いの次作が楽しみになる、日本の農業を知る1冊です。
高橋源一郎の飛ぶ教室：はじまりのことは	高橋源一郎	岩波書店	ラジオ番組のオープニング・エッセイ。やわらかい頭で読んで（聴いて）みてほしい。
タガヤセ！日本：「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます	白石優生 関和之 本文イラ スト	河出書房 新社	副タイトルが「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます。著者は、農林水産省の広報担当者。初の「国家公務員YouTuber」として農業を盛り立てていく使命を帯びているそうです。「農業ってこんなにおもしろい！」ということが伝わってくる1冊です。
だから僕は大人になれない	ぺいんと	KADOKA WA	
千葉からほとんど出ない引きこもりの俺が、一度も海外に行ったことがないままルーマニア語の小説家になった話	済東鉄腸	左右社	
中高生のための文章読本：読む力をつけるノンフィクション選	澤田英輔 仲島ひとみ 編ほか	筑摩書房	
超訳古今和歌集：#千年たっても悩んでる	Noritamami	ハーバーコ リンズ・ジャ パン	1000年前の人たちの悩みも今生きてる自分たちと同じなんだ！と思えるとにかく楽しい本です。どのページを読んでも「わかるわかる」と思えて、平安時代の人たちをとっても身近に感じることができますよ。
作ろう！フライドチキンの骨格標本：よくわかる恐竜と鳥の骨学入門	志賀健司 江田真毅 小林 快次 監修	緑書房	どこかでKFCの骨は一羽分揃っているんだよって聞いたことがあつたけど、本当にそこから骨格標本が作れるとは！鳥は恐竜の子孫だからね。まずは骨についてのレクチャーがあつ

			て、その後実際に骨格標本を作れるように、作業工程も丁寧に解説してあるから、きっとあなたにも作れます！！
堤未果のショック・ドクトリン：政府のやりたい放題から身を守る方法	堤未果	幻冬舎	世界や国内で大惨事が起きて、社会全体がショックで痺れている間に、あらかじめ用意しておいた新自由主義のドクトリン（規制緩和、民営化、社会保障切り捨て）を強引に導入するという「ショック・ドクトリン」。コロナで全世界がショックを受けていた際に、日本でも推し進められた、ワクチンやマイナンバーカード。国民にとって都合悪い事は隠して、政府とそのお友達企業だけが利益を得ていた。選挙権を持つ高校生には、この本を読んで、TVや政府がやたらに薦める事には疑いの目を持って、本当に自分たちの為になる政策をしてくれる人を選ぶ目を養って欲しい。
『罪と罰』を読まない	岸本佐知子 三浦しをん「ほか」	文藝春秋	いわゆる「世界的名作」のハードルが下がり、自分も読んでみようという気になるかもしれない一冊。
できる大人の「要約力」核心をつかむ	小池陽慈	青春出版社	「なんとなく」文章を読んでいませんか？文のつながりを意識して主張・理由・根拠を読み取り、自分のツッコミも加えてメモし、発信する。そうすれば読んだ本が何を言っていたか明確になります。図書館の本で実践してみましよう！
道具のブツリ	田中幸 結城千代子 文ほか	雷鳥社	絶対音感ならぬ「絶対物理感」 「ざる」は慣性の法則で水を切り、「ゼムクリップ」は弾性力を使って紙をとめる等々私達が日常的に使っているモノが、なぜ今のような形になったのかを、物理的な視点で教えてくれます。
動物たちは何をしゃべっているのか？	山極寿一 鈴木俊貴	集英社	
時をかけるゆとり	朝井リョウ	文藝春秋	去年どハマリしました。朝井リョウのエッセイで『風と共にゆとりぬ』『そして誰もゆとらなくなった』の3冊でゆとり三部作と呼ばれています。勤務校ですすめまくり、ほとんどの人から好評でした。くだらなくてただ楽しいだけの読書体験をしたい人にオススメです。落ち込んだ時に読むと元気出ます。『正欲』『世界地図の下書き』とあわせて読むと感情のジェットコースターが味わえます。
毒親絶縁の手引き：DV・虐待・ストーカーから逃れて生きるための制度と法律	柴田収 監修 紅龍堂書店 編著	RUBY D RAGON BOOKS	毒親をはじめとした縁を切りたい対象からの逃避を確実なものにするための手引書。準備から引越後の新生活まで、当事者が取りうる選択肢についてデメリットやリスクも含め詳細に解説。相性が合わない場合も含めた相談・支援窓口との向き合い方や、漏洩につながるミスが起きる可能性も考慮した上での役所等における手続きについても言及されており

			実用度は高い。支援する弁護士等の専門家や団体が実名や電話番号、サイトのURLも掲載しているので、今は無理でも「その時」が訪れるまでの心強いお守りになる。
謎図鑑：SCRAP presents	SCRAP 編	SCRAP 出版	文化祭で謎解きや脱出ゲームを行うクラスも増えてきて、どうやって作ったらいいかな、というレファレンスも受けるように。謎制作や謎解きのヒントがうまくまとまっているこの本は、今後とても役立ちそう。
なんでも見つかる夜に、こころだけが見つからない	東畑開人	新潮社	
日本国憲法	齋藤陽道 写真	港の人	解説はありませんが、差し込まれている写真が語ることを受け止めて考えてほしい。
日本史を暴く：戦国の怪物から幕末の闇まで	磯田道史	中央公論新社	日本史には謎が多い。織田信長の遺体が発見出来なかった、だとか、豊臣秀頼の父親は豊臣秀吉ではない、という話が有名だと思う。そんな説について筆者が古文書を紐解いて見解を述べるのだが、1つの話題が4～5ページでサッと読める。忍者、鼠小僧、殿様の警護マニュアルなど話題も豊富。
日本全国地元パン	甲斐みのり	エクスナレッジ	旅行や帰省に行く前に一回見てほしい！
日本旅大事典1500：いざ、ニッポン旅へ。		朝日新聞出版	47都道府県を旅行した気分になれる！
ニャン古語辞典	東京書籍出版事業部 編	東京書籍	
ニンジンジン	キューライス さく	白泉社	
ネット情報におぼれない学び方	梅澤貴典	岩波書店	確かな情報の探し方、使い方をわかりやすく書いた本。ネットと図書館の複合的活用術や探究活動の成果をアウトプットする方法等が記載。情報の信頼性を見抜く力＝情報リテラシーを身につけるために役に立つ一冊。
眠れぬ夜はケーキを焼いて	午後	KADOKAWA	読んでると温かい気持ちになって落ち着きます。お腹がすいてくるのでそだけ注意。
はたらく細胞Lady 10代女性 性が知っておきたい「性」の 新知識	及川夕子 高橋幸子 医療監修 原田重光 乙川灯 清水茜 監修	講談社	正しい知識があれば悩みが減ります！
発達系女子とモラハラ男：傷つけ合うふたりの処方箋	鈴木大介 いのうえさきこ 漫画	晶文社	「わからない」んだとわかればそこからわかりあえる

花を育ててみたいのですが。：枯らさないコツ、花屋が教えます	花福こざる	家の光協会	園芸初心者向けに、よく見かける花の育て方を解説した入門書。コミックエッセイ風なので、読み物としても楽しめます。
人はいつでも、誰だって「エース」になれる！：心とからだが輝く72の言葉	夏まゆみ アレンジ・アロンゾ 絵	ビジネス社	惜しくも先日亡くなられてしまった夏まゆみさん。葬儀の中継で元モーニング娘の追悼の言葉が流れていました。生前夏さんからかけられた言葉の数々が、メンバーの心に今も残っているようです。この本はそんな夏さんの言葉72（名前にちなんで）個をまとめた本。皆さんの心にも届いてくれると嬉しいな。蛇足ですが、夏さんは神奈川（平塚）のご出身、本校に中学時代同級だったという先生がいます。
不思議可愛いダンゴウオと仲間たち	佐藤長明	河出書房新社	ダンゴウオの写真集。「かわいい!」と手に取った生徒が、原寸大サイズを見て「ちっさ!」というまでがお約束の一冊です
不調が消える！いいことずくめのおかず味噌汁：味噌&食材で「効く」レシピ69	上原誉志夫 監修 前田量子 レシピ 監修	宝島社	体調不良の思春期こそ、一杯のお味噌汁で健康になりましょう。
ぶっちゃけ、誰が国を動かしているのか教えてください：17歳からの民主主義とメディアの授業	西田亮介	日本実業出版社	「投票で何か変わるんですか？」「そもそも私たちはメディアを信じて大丈夫なんですか？」などの素朴な疑問に答える、政治とメディアについての入門書。「政治参加は生活者にとってコストだ」と明言しつつ、現実的な価値を考えていく。フランクな語り口で読みやすい。
フランスふらふら一人旅	にしうら染	大和書房	一人旅でフランス！？できるかできないかは置いて読むべし。なんか出来そうな気がしてきますよ。
ヘンな家族、だから大好き：「いわせてもらお」selected	朝日新聞日曜版 編集部 編	垂紀書房	どんな人が読んでも、フツと笑える箇所が絶対あるはず。バスや電車の中で読むのは注意です。
冒険の書：AI時代のアンラーニング	孫泰蔵 あけたらしろめ	日経BP	「なぜ学校にいかなければいけないのか？」「なぜ学校の勉強はつまらないのだろうか？」「なぜ大人は勉強しろというのか？」「なんのために努力をするのか？」などと思ったことがある人はぜひ！（目次より）
ぼくは耳が聞こえない：それでも妻と一緒に住んだら人生幸せになった話	みゆみゆチャンネル	KADOKAWA	耳が聞こえないYouTuberの本。聞こえる妻子との暮らしは、いろいろありながらも明るく楽しい日々。前向きな気持ちになれる。
ポケモン×工芸：美とわざの大発見	国立工芸館	東京美術	「ポケモン」を人間国宝をはじめ、20名の工芸アーティストが表現。その技術、美しさにただただ圧倒されます。パラパラめくるだけでも楽しい1冊。
窓ぎわのトットちゃん 続	黒柳徹子	講談社	あのベストセラーの続編。思春期を迎えた「トット」の戦争中、戦後のものがたりで、彼女の波乱万丈な生き方はもちろん、戦後NHKに入社してからの登場人物の豪華さも面白い。個人的にはやはり向田邦子さんとのエピソードにグッときました。

マンガでやさしくわかる傾聴	古宮昇	日本能率協会マネジментセンター	この本を読んで「傾聴」という言葉を知りました。人間関係をよくしたいと思っている人はぜひこの本を読んで「傾聴」を身に付けてください。今後の人生に絶対役立つと思います。
マンガでわかる子どもの困りごとと攻略ブック：できない・やめられないが多い子がわかる解決法	モンズースー 平岩幹男 監修・解説	Gakken	困っている自分、困っている誰かの解決のヒントになりうる本。
〈萌えすぎて〉絶対忘れない！妄想古文	三宅香帆 睦月ムンク イラスト	河出書房新社	古文というと、呪文みたいな活用形に品詞分解の末に答えにたどり着く、みたいな授業のイメージがありますが、そんな古文とは全く違う世界があると気づかせてくれるのがこの本です。もっと自由に古文を読んでいいんだと思わせてくれます。
もうじきたべられるぼく	はせがわゆうじ 作	中央公論新社	
ものがわかるということ	養老孟司	祥伝社	この世界をわかった気になるのはおこがましい。肌で感じ、考えて自分のものとする努力をせよと教えてくれます
もりのかくれんぼ：どこかなどどこかな、どうぶつ100ぴき	フィリップ・ジャルベール	小学館	森の中に隠れている動物を見つけるだけなのに、む、むずかしすぎる。答えを見てもわからない。でも、最後まで見てしまった。
やだなー本：その「やだなー」はアイデアに変えられるかも、変えられないかも	明円卓	KADOKAWA	
ヤンキーと住職	近藤丸	KADOKAWA	ヤンキーと住職の絶妙な会話から仏の教えを身近に感じます。
読まなければなににもはじまらない：いまから古典を〈読む〉ために	木越治 編 丸井貴史 編	文学通信	
理想の色に巡り会える青の図鑑	阪井薫 文 橋本実千代 監修	三オブックス	
ルポ筋肉と脂肪：アスリートに訊け	平松洋子	新潮社	
ロシア語だけの青春	黒田龍之助	筑摩書房	めっぽう面白い語学エッセイを書く黒田龍之助さんの青春記。マニアックな言語が得意な語学オタク黒田さんが、どのようにして作られたかがわかります。
渡り鳥たちが語る科学夜話：不在の月とブラックホール、魔物の心臓から最初の詩までの物語	全卓樹	朝日出版社	
悪口ってなんだろう	和泉悠	筑摩書房	